

教科名：国語

【 3 年 古典探究演習 】 ルーブリック評価表

観 点	内容のまとめり	評価規準	評価基準			評価方法
			A	B	C	
知識・技能	(1)言葉の特徴や使い方に関する事項 (2)情報の扱い方に関する事項 (3)古典分野の言語表現と歴史的背景に関する事項	古典の言葉について知識を増し、文化的背景について理解を深め、文章を読解する中で語感を磨き語彙を豊かにしている。 古典に特徴的な表現の技法とその効果について理解している。 古典文学の成立や歴史的背景について理解を深めている。	古典の言葉について、十分に知識を持ち、文化的背景についても十分に理解している。 古典に特徴的な表現の技法とその効果について十分に理解している。 古文・漢文それぞれの作品や文章の種類に応じた読解のスキルを理解し、身につけている。 文学史的知識を持ち、多面的に古典に親しんでいる。	古典の言葉について、知識を持ち、文化的背景についても概ね解している。 古典に特徴的な表現の技法とその効果について概ね理解している。 古文・漢文それぞれの作品や文章の種類に応じた読解のスキルを身につけている。 文学史的知識を持ち、古典に親しんでいる。	古典の言葉についての知識や、文化的背景についての理解が不十分である。 古典に特徴的な表現の技法とその効果について理解が不十分であり、読解のスキルが十分身についていない。 文学史的知識を持ったり、古典に親しんだりする取り組みが不十分である。	小テスト 定期考査 提出物
思考・判断・表現	B 書くこと C 読むこと	多様な古典文学を適切に解釈し、自己のものの見方、感じ方、考え方を深めている。 古典を通じて深められた自己の考えや発見を、効果的な方法で表現し、他者に伝えるための工夫をしている。	作品や文章の種類、性質、背景等を踏まえ、読解のスキルを生かして内容を的確に読み取り、豊かに解釈している。解釈をもとに考察を深め、発見や疑問を持ち、それらを効果的に伝える表現の工夫をしている。	作品や文章の種類、性質、背景等を踏まえ、読解のスキルを用いて内容を読み取り、解釈している。解釈をもとに考察し、感じたことや思いを他者に向けて表現している。	作品や文章の種類、性質、背景等を踏まえ、内容の読み取りや解釈が不十分である。 感じたことや思いを他者に伝えるのに、学んだ内容を生かしていない。	小テスト 定期考査 提出物
主体的に学習に取り組む態度	古典文学に親しみ、自己の世界を広げる 伝統的な文化に触れることを通じて、現代の文化や自己のあり方を考える 日々の学習習慣を整え、課題や小テストに取り組んで成果をあげる	古典の言葉と伝統文化がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。 自己評価、相互評価を適切に行い、自他の取り組みや能力の質を高めようとしている。	主体的に多様な古典作品を読み味わい、古典に対する理解を深め、その成果を学習活動に積極的に生かしている。 予習や提出物について自己管理ができ十分に組み組めている。 自己評価の仕方と、それを踏まえた自己修正・自己改善力を身につけている。他者に対して有益なフィードバックを送ることができる。	多様な古典作品を読み味わい、古典に対する理解を深め、その成果を学習活動に生かしている。 予習や提出物について自己管理ができている。 自己評価をもとに、自己改善に生かそうとしている。他者に対してフィードバックを送ることができる。	古典作品を読み味わい、古典に対する理解を深める活動への取り組みが不十分である。 予習や提出物などへの取り組み方や自己管理が不十分である。 自己評価を、自己改善に生かしていない。他者に対するフィードバックが不十分である。	提出物